



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

続・臨時休校アンケート特集 4

時間を使って新しいことに挑戦

ピアノ、料理、チベット語、ハンドクラップ、漫画一気読み



5

「臨時休校で時間の自由度が高まったことによって、新しく始めたことや良かったとがあれば、教えてください」という問いに対して、多くの回答が寄せられた。外に出られないストレスもあるが、前向きに新しいことに挑戦する東高生の姿も見える。

■勉強面

＊授業が進まない代わりに課題もないので過去の苦手範囲の復習に時間を当てられるようになった。学校の授業を普段当たり前のようを受けていて気づかなかったこと（授業を受けられることのありがたみ等）にも気づけるようになった。
＊勉強の計画を毎日練るよう

＊今まで部活で忙しく勉強がままならない状況で大分悩んでいたが、これを機に勉強できること。
＊外国のニュースや映画を見たり、英語のリスニングにより多くの時間がかけられている。
＊自分のやりたいところを重点的に勉強する時間が増えた。時間の余裕があるので、心体ともにリラックスして有意義に勉強をすることができ

■運動面

＊筋トレを始めた。
＊ランニングと歩きで毎日1万歩めざしてます！
＊ジェーボードの練習を始め乗れるようになりました。

＊朝に山登りをして気分転換とトレーニングの両方を行う。
＊ハンドクラップ
＊ミシンを使って家族用の布マスクを作っています。
＊庭の雑草抜き。
＊家族との時間が増えた
＊親とより話せる機会が増えた。

■生活面

＊妹、弟に勉強を教えてあげられた。料理の手伝いがいつもよりできた。家族と会話する時間が増えた。体調管理への意識高まった。
＊妹と関わる時間が増えたことで、勉強を教えたり、家の中で一緒に体を動かしている。
＊部活や塾などで忙しく朝晩に家族と会話する機会が少な

かったが今は家族とのコミュニケーションが図れるので良いと思う。
＊家族と楽しく過ごすことができおり、料理やマスク作りなどいろいろな家事も覚えられた。
＊家族との交流の時間が増えた。

＊家事に参加することが増えた。

■その他

＊チベット語の勉強を始めた。また、考査の振り返りをする時間がようやくとれたのでよかった。
＊あつまれどうぶつ森
＊高校受験勉強でしばらく辞めていたピアノが再開できた。
＊水彩画をはじめた。
＊今まで聞いたことないアーティストの曲を聞くようになりました。
＊パンを焼いたり、お菓子を作ったりなど趣味に費やせる時間が増えたこと

＊ギターをはじめました。
＊毎回地図帳で国の場所を調べていたけどこの休みのうちに国の名前と場所と山脈とかを暗記できた。
＊漫画をイツキ読み出来た。
＊手帳と日記を付け始め、一日何をしたか振り返るようにしている。
＊長編の本を読むいい機会になった。
＊第三言語を習得しようと思った。

●新聞部員の目●

新学期後に始まった休校から約一ヶ月。人も車も休み前から随分減った。ステイホームが叫ばれている今、私たちは家で休校明けを見据えながら過ごす必要がある。

しかし外出できないストレスは大きいものだ。この休校期間、趣味ややりたいこととも向き合い、適度にストレスを発散しながら過ごしてほしい。

「社会で気になること」いろいろ

前号の設問9「社会全般で気になること」の「その他」として挙げられたものを紹介します。
○若者は家でゲームしてる人が増えたと思う。ゲームにのめり込み過ぎていないか。
○東京オリンピックを1年延期にしたが本当に一年後に開催することが出来るのか。
○感染者やその家族や同僚、友人への差別 医療関係者への差別。
○対人系の仕事に就く人の感染リスクについて
○就活の時にいままでより採用枠が狭まってまうかもしれないこと。